

ワンヘルス推進宣言

新型コロナウイルス感染症をはじめとする人獣共通感染症は、森林開発による自然破壊などにより、地球の生態系の崩壊が進み、人と野生動物の生存領域が近接したことで、動物の感染症に対する抵抗力を保有しない人間に伝播するようになったものとされている。

人獣共通感染症を予防するために、人と動物の健康及び環境の健全性は、密接に関連し合う一体のものとし、「健康は一つ」として守り継承していくワンヘルスの理念が世界中で広がりを見せている。

福岡県では、全国に先駆けて「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定し、その中で、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るための6つの課題への取り組みの基本方針や行動計画の策定などが明記されている。

今、人獣共通感染症が世界で多発し、人と動物の健康が脅かされ、生態系の劣化が進む中、ワンヘルスの実践は喫緊の課題である。

本市は、人と動物の健康及び環境の健全性を守り、次世代に継承していくため、下記の事項に取り組み、ワンヘルスを推進することをここに宣言する。

記

1. ワンヘルス実践（人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るための6つの課題への取り組み）の基本方針を具体化する県行動計画に連携協力するとともに、ワンヘルス実践施策を積極的に推進する。
2. 市民へのワンヘルス周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し必要な支援を行う。

令和3年9月7日
みやま市